

竹崎順子 教育家。熊本英学校付属女学校の創設以降その教育に献身した。

たけさきじゅんこ

異国船打払令1825 = 肥後国上益城郡津森村に生れる。惣庄屋矢島直明(忠左衛門)の三女。母は鶴子。

妹に徳富一敬の妻久・横井小楠の妻せつ子・矢島揖子らがいる。

シベリア事件・1828 = 3歳 :

高島砲術・1834 = 9歳 :

大塩平八郎乱1837 = 12歳 :

勧進帳初演・1840 = 15歳 : 同国玉名郡伊倉の農家竹崎家の養子律次郎(茶堂, 漢学者)と結婚。

順天堂始・1843 = 18歳 :

阿部正弘首座1845 = 20歳 :

醸造業を起し米相場に手を出して失敗した夫は,

国定忠治磔・1850 = 25歳 : 阿蘇郡山田村布田で再起を期して開墾をはじめた。

万次郎帰国・1852 = 27歳 :

ペリー来航・1853 = 28歳 :

そのかたわらに設けた竹崎塾で手習いを教える。

桜田門外変・1860 = 35歳 : 兄木下初太郎が開いた干拓地の経営のため, 玉名郡横島村に転居,

遣欧使節・1861 = 36歳 :

奉公人や小作人の切回しから, 学問所の世話まで忙しい毎日を送った。

明治維新・1868 = 43歳 :

初の日刊新聞1870 = 45歳 : 藩政改革で民政局大属となった夫とともに熊本に出, 夫が経営する日新堂で女生徒を教える。

明治6年政変 1873 = 48歳 :

西南戦争・1877 = 52歳 : 夫と死別。

沖縄県編入・1879 = 54歳 :

明治14年政変1881 = 56歳 :

国民之友始・1887 = 62歳 : 海老名弾正のもとで受洗し,

初の対等条約1888 = 63歳 : *熊本英学校付属女学校(翌年熊本女学校と改称)の初代舎監となる。

帝国憲法発布1889 = 64歳 :

海老名弾正・柏木義円らと教育に携わり,

日清戦争始・1894 = 69歳 :

八幡製鉄始・1897 = 72歳 :

子規句歌革新1898 = 73歳 : *推されて校長に就任。

8年間在任し,

日露戦争終・1905 = 80歳 : 没した。

「日本の女性」,